

## 関西医科大学大学院生涯健康科学研究科履修規程

(趣旨)

第1条 この規程は、関西医科大学大学院学則（以下「学則」という。）第14条の規定に基づき、生涯健康科学研究科（以下「研究科」という。）の授業科目及び履修方法等に関して必要な事項を定める。

(領域)

第2条 修士課程に、研究分野に応じた各領域を置く。

2 前項に定める各領域は、別表1のとおりとする。

(指導教員)

第3条 研究科では、学生ごとに、当該学生の履修、研究及び論文の指導等を行う指導教員を定める。

2 前項に定める指導教員のうち、原則として当該学生が専攻する研究領域の教授、及び准教授を主指導教員とする。ただし、必要があるときは、大学院生涯健康科学研究科委員会（以下、「研究科委員会」という。）で認めた教員をもって主指導教員に充てることができる。

3 前項に定める主指導教員に加え、副指導教員を置くことができる。

4 主指導教員及び副指導教員は研究科委員会が決定する。

5 主指導教員の変更は、原則として認めない。ただし、特別の事情が生じた場合に限り、研究科委員会の議を経て生涯健康科学研究科長（以下「研究科長」という。）がこれを認めるものとする。

(授業の方法)

第4条 授業は、講義、演習若しくは実習のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

(授業時間)

第5条 授業時間は、次のとおりとする。ただし、必要に応じ、これを変更して授業を行うことがある。

1時限 9:00～10:30 2時限 10:40～12:10

3時限 13:20～14:50 4時限 15:00～16:30

5時限 16:40～18:10 6時限 18:20～19:50

7時限 20:00～21:30

(授業科目、配当年次及び単位数)

第6条 授業科目、配当年次及び単位数は別表2に定める。

(単位の計算)

第7条 授業科目の単位修得時間は、次の算出方法による。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実習については、30時間から45時間までの授業をもって1単位とする。

(3) 講義、演習又は実習のうち二以上の方法により行う場合については、その組み合わせに応じ、前二号に規定する基準を考慮した授業時間をもって1単位とする。

(履修手続)

第8条 学生は、履修しようとする授業科目について、主指導教員の指導のもとに、当該年次初めの所定の期日までに履修届を提出するものとする。

2 履修届提出後、履修科目の追加及び変更は原則として認めない。ただし、特別の理由があるときは、主指導教員と当該担当教員の承認を得て研究科委員会に変更を願い出ることができる。

(成績評価)

第9条 成績の評価は、当該授業科目時間の3分の2以上の出席者を対象に、試験の結果、受講態度等を総合的に勘案して行う。

2 前項に定める試験は、レポートその他の方法をもって代えることができる。

3 各科目の成績評価は100点満点で行い、60点以上を合格とし、単位を認定する。

4 授業科目の成績は、秀・優・良・可・不可の評語をもって表し、秀（90点以上100点満点）、優（80点以上90点未満）、良（70点以上80点未満）及び可（60点以上70点未満）を合格とし、不可（60点未満）を不合格とする。

(成績評価に関する異議)

第10条 学生は各科目の成績評価について、異議を申し立てることができる。

2 異議申し立てに関する手続きについては、別途定める。

(課程の修了要件)

第11条 修士課程の修了要件は、当該課程に2年以上在籍し、以下の所定の授業科目を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格することを必要とする。

- ・ 専門基礎科目 必修科目 5 単位を含む 14 単位以上
- ・ 専門科目 6単位以上。専門科目については演習科目と同一の領域の特論科目を履修した上で、別の領域の特論科目を履修すること。
- ・ 特別研究 10単位

(その他)

第12条 この規程に定めるもののほか、必要な事項については、研究科委員会の議を経て研究科長が別に定める。

(規程の改廃)

第13条 この規程の改廃は、研究科委員会の議を経て、学長が決定する。

附 則

本規程は、令和7年4月1日より施行する。

別表 1

領域
生体機能解析学領域、健康支援開発学領域、こどもとおとなの神経科学領域、こどもとおとなの生活科学領域

別表 2

(修士課程)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数	
			必修	選択
専門基礎科目	生涯健康科学特論	1 前	2	
	グローバルヘルス特論	1 前	1	
	研究方法特論 I	1 前	1	
	研究方法特論 II	1 後	1	
	データアナリティクス特論	1 前	2	
	リサーチ・プレゼンテーション & アカデミック・ライティング	1 後	1	
	地域包括ケア特論	1 後		1
	リハビリテーション教育学特論	1 後		1
	心理学特論	1 後		2
	基盤解剖生理学	1 前		1
	生涯発達学特論	1 後		2
	高度医療技術演習 I	1 後		2
	高度医療技術演習 II	1 後		2
専門科目	生体機能解析学特論	1 前		2
	健康支援開発学特論	1 前		2
	こどもとおとなの神経科学特論	1 前		2
	こどもとおとなの生活科学特論	1 前		2
	生体機能解析学演習	2 前		2
	健康支援開発学演習	2 前		2
	こどもとおとなの神経科学演習	2 前		2
	こどもとおとなの生活科学演習	2 前		2
研究科目	特別研究	1 ~ 2 通	1 0	